

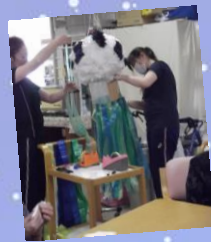
大森だより



R2. 8月号 No.72



七夕



7月2日～8日までの一週間、七夕行事を行いました。皆様には短冊に願い事を書いていただきましたが、ご家族の健康や、応援しているフ口野球チームの優勝、ご近所の方がお茶飲みにくる事をお願いしている方もいました♪ 吹き流し作りも、職員と利用者様が一体となり上手に出来ました♪

割り箸棒倒し



小さな輪の中にたくさんの割り箸が絶妙なバランスで入っており、それを交互に引き抜いていきます！真剣な表情で、一本抜くのに5分以上かけている方もいました(笑)

風船的当て



風船の付いたお手玉を、得点の枠に向けて投げ、合計点数を競い合います！狙って投げても、風船の力で思い通りに行かず、苦戦する人が多くいました！

今月の壁画

7月は、あさがお♪



7月の壁画は朝顔です♪ 皆様には、朝顔の塗り絵をしていただきました！様々な色の朝顔が味き乱れて、とても涼やかな壁画となりましたね☆

今月の特集～ねぶた祭りについて～

本州最北の県庁所在地、青森県青森市。この人口 30 万人の北の街に開催期間中(8月2～7日)の6日間に、のべ 300 万人以上という観光客が集まる祭りがあります。ご存知「青森ねぶた祭り」ですね。

ねぶた祭りは、奈良時代に中国から伝わった七夕祭りと、元々津軽にあった精霊送りなどの行事が融合、変形したものだという説が有力だと言われているそうです。七夕では小さな灯籠をそっと川に流すのに対し、青森ねぶた祭りは、歌舞伎や神話を題材にした高さ4～5m、幅9mあまりの巨大な灯籠(ねぶた)が街の中を練り歩きます。ちょっと変形し過ぎな気がしますね(笑)